

## 議題・資料についての補足説明

### 【資料１】 公立・公的病院に係る「再編・統合」の要請について

昨年９月、厚労省が急性期病床を持つ全ての医療機関について診療実績データを分析し、そのうち、「診療実績が特に少ない」または「診療実績が類似している病院が近隣にある」と位置づけた全国 424 の公立・公的病院の名前を公表し、それらの病院に対して「再編・統合について検討して欲しい」と要請しました。

その概要・その後の経緯について記載しています。

#### ・重点支援区域（P14）

和歌山県としては今のところ申請の予定はありません。

現在、宮城県と山口県でそれぞれ二つの圏域で、滋賀県で一つの圏域の合計 5 圏域が指定されています。

**別添【資料１関係】** 今回対象となった那智勝浦町立温泉病院様からご意見をいただいておりますので、御確認ください。（決議事項１）

### 【資料２】 民間病院の診療実績データについて

厚労省から提供された「高度急性期または急性期の病床をもつ民間病院の診療実績データ」（厚労省から「非公開として取り扱うこと」との通知がありますので、取扱い注意をお願いします。）

新宮圏域には、現在、急性期病床を持ちデータの対象となる民間病院はありませんが、どのようなデータかの説明のため、県内他圏域のデータを加工のうえ、架空の○×医療圏を設定し、その○×医療圏にある民間病院 A のデータと、○×医療圏における各項目の最大値を記載しています。

国からデータは提供されましたが、多くの項目で実績がゼロとなっており、２年前の古いデータを機械的に分析しただけのもので、議論を深めるツールとはならないと考えます。

２ページ目は、「公立・公的病院と近接かつ一定の実績を持つ民間病院のリスト」のデータで、ある分野における診療実績が、近隣の公立・公的病院の実績より多い民間病院はどこかを示したものです。

なお、対象となるのは、和歌山と御坊のみですが、以下、データの内容について説明します。

先程と同じく、データ内容のご説明のため、データを加工のうえ仮の○×医療圏を設定し、大腿骨の手術について、医療機関を実績の多い順に並べたものです。

薄い方は「公立・公的」、濃い方は「民間」を表しています。

なお、病床機能報告上は 10 件未満の実績はアスタリスクで表記されていますが、規模感を把握していただくため数字はそのまま表記し、代わりに病院名は A,B,C 表記にしております。

資料の中にも「考え方」を書いていますが、実績の多い順からシェア 50%を超えるまでのグループをⅠ類とします。

この場合、医療圏全体で 78 件の実績があるため、シェア 50 %とは 39 件にあたりま

すが、A 病院と B 病院を足しただけではシェア 50%には届きませんので、C 病院まで含めます。従って、A、B、C がⅠ類に属し、D～L がⅡ類に属します。

次に、Ⅱ類の中で一番実績が多いのは D 病院ですが、この D 病院の実績の 1.5 倍以上の実績がある病院が、その圏域における「実績が上位」と位置づけられ、「一定の実績を有する」と判定されます。

A と B が上位とされ、C はⅠ類にありながら、上位とはなりません。その結果、一定の実績を有する民間病院とは B ということになり、B から自動車で 20 分以内にある公立・公的病院が、B に近接している病院ということになります。

しかし、このデータも平成 29 年 6 月だけの実績に基づいており、その時その時で事情は変わります。ほとんどの病院で実績が 10 件未満となっており、実績が 1 件多いか少ないかで各病院の立ち位置が変わってしまいます。そういう意味では、この分析も議論を深めるツールとは言い難いと考えております。

なお、「シェア 50%」とか「1.5 倍」という考え方は国が示した基準であり、何かで規定されたものではありません。

また、「20 分」というのも、H28.3 月時点の道路事情を基にしている国土交通省のシステムを使って算出されており、渋滞など考慮せず法定速度で走った場合の時間となっています。

#### 【資料 3】当面の病床機能転換の予定等について

今回、新宮市立医療センター様から申出があり、資料にまとめていただきましたので、御確認をお願いします。（決議事項 2）

※なお、前回の調整会議の議題にありました串本有田病院様の病床機能の転換につきましては、令和 2 年 4 月 1 日から移行する予定であるとの御報告をいただいておりますので、お知らせいたします。

#### 【資料 4】令和元年度病床機能報告（速報値）について

「病床機能の現状及び今後のあり方等に関するアンケート」を基に速報値としてまとめたもの。

#### 【資料 5】病床転換等に係る補助制度について

資料記載のとおりですが、ポイントとしては「実施設計に係る補助メニューの導入」があり、現在制度化に向けて検討しているところです。

#### 【資料 6】設置要綱の改正について

医療法の改正により、「外来医療提供に係る医療提供体制に関する協議の場」の設置が必要となり、地域医療構想調整会議で当該協議を行うことが可能とされているため、設置要綱の改正（協議事項の追加）を行いたいもの。（決議事項 3）

#### 【新宮市立医療センターの認知症疾患医療センターとしての指定について】

令和 2 年 4 月 1 日付けでの指定予定となっています。